

仏語圏アフリカ 理科分野における教授法改善指導者養成
 Leadership Training on Improvement of Teaching Method for Science Education for Francophone Countries in Africa

対象国の条件 : 仏語圏アフリカ

研修コース番号 : J1804052

案件番号 : 1884303

主分野課題 : 教育/初等教育

副分野課題 : 教育/前期中等教育

使用言語 : 仏語

案件概要

本研修は、仏語圏アフリカ地域で特にニーズの高い教員の教授法改善を目指し、理科分野の授業改善のための教員研修の運営や、教員に対する指導においてリーダーシップをとることが出来る人材の育成を目的としている。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 理科分野の教員研修に関して、研修員の計画立案・実施・評価能力が向上し、研修員が所属する組織において、理科分野の授業改善に向けた行動計画が策定又は強化される。</p> <p>【成果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各国、所属組織、個人の各段階において教員研修に係る課題を整理できる。 2. 理科の授業実践の意義・ポイントを説明でき、理科の授業を立案・実施することができる。 3. 理科の授業を観察・分析し、改善案を提示できる。 4. 理科分野の教授法改善にかかる研修手法を説明できる。 5. 理科分野の教授法改善にかかる現職教員研修の具体的な改善計画及び普及案が作成される。 	<p>【対象組織】 初等中等教育における理科分野教員対象の研修に携わる教育行政機関及び初等中等学校</p> <p>【対象人材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理科分野の教員研修に携わる中央/地方レベルの視学官、教員養成校教員、モデル校の校内研修や市町村内の教員研修を通じて理科分野の授業改善を主導する初等中等学校長又は教務主任 ・上記職位における2年以上の経験及び学校現場での5年以上の教員経験を有する者 ・研修員の所属先機関とJICAの教育プロジェクトとの連携実績があることが望ましい 	
<p>内 容</p> <p>以下の内容の講義、実習、演習、視察、発表を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. インセプションレポートの発表、討議。課題分析ワークショップの実施。 2. 理科分野の授業に関する講義、授業観察・分析に関する実習、小学校における授業観察。 3. 単元指導計画と学習指導案の作成に関する実習、模擬授業実施による授業提案と授業検討会による改善。 4. 日本の教育制度、教員研修制度概要に関する講義。小中学校訪問時における校内研修、授業研究の現場視察、意見交換。教員研修/校内研修における教育委員会の役割についての講義、視察、意見交換。教員研修計画案のための実習。中央・地方レベルでの教授法についての教員研修に係る改善計画、普及案及びマニュアルの作成。 5. 所属先での改善計画及び普及案の提案。実施にあたっての要点の整理。 	<p>本邦研修期間</p> <p>2019/1～2019/2</p>	
	<p>担当課題部</p> <p>人間開発部</p>	
	<p>所管国内機関</p> <p>JICA四国</p>	
	<p>関係省庁</p>	
	<p>実施年度</p> <p>2017～2019</p>	
<p>主要協力機関</p>	<p>国立大学法人 鳴門教育大学</p>	
<p>特記事項及びホームページ</p>	<p>参考ホームページ： http://www.naruto-u.ac.jp/english/</p>	